



西本さん 横田さん

ミハラシニア編集室ママライター(三原歴8年と17年)が行く

# 未来へつなぐ大切な絆

コロナ禍で祭りやイベントのあり方は大きく変化しましたが、開催する人の思いや地域の絆はずっと大切にしていきたい。市民ママライターがそんな思いや絆を独自取材します。

## 第12回

### 北方区民体育大会

開催時期：10月23日(日)(予定)

特徴：地域の人たちでつくる運動会



今年も開催できることを願って、しっかりと準備を進めています。

北方連合会 会長 安広さん(左)  
北方区民体育大会 事務局 加村さん(右)

「三原市公式note」  
で記事掲載中!



運動を通して交流を  
地域に根づいた運動会

本郷町上北方にある「北方グラウンド・ゴルフ場」で、北方地区の人たち140人ほどが参加する体育大会が開催されます。このイベントは、運動を通して地域の人たちの交流を深めようという思いで、60年以上前から開催されています。以前は、市民体育大会の選考会も兼ねていたようで、今では地域に根付いた行事になっています。

みんなで競技を決定  
年代を超えて楽しむ

幼児から90代まで幅広い年齢層が参加するためどの年代でも楽しめる競技が行われます。例年では定番のパン食い競争や輪投げ、グラウンド・ゴルフやストラックアウト、会場の芝生の柔らかさを生かしたでんぐり返り競争など多種多様な種目に挑戦。地域の人たちから意見をもらいながら、みんなでつくり上げていきます。



**Hella! MIHARA**  
三原市初!ハワイ出身の国際交流員コラム  
Vol.12

**やさしい日本語の研修に参加しました!**

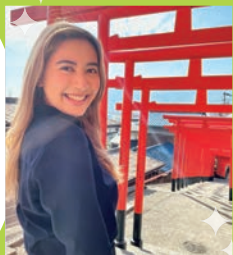
普段使っている言葉を分かりやすい表現に言い換え、相手に配慮した日本語を「やさしい日本語」といいます。研修に参加して一番印象に残ったのは「慣用語を使わないように気を付ける」です。

日本語で「顔が広い」の本来の意味は「知り合いが多い」ですが、英語に直訳すると「顔が大きい(Face is large)」になります。同じように、足が疲れたときに日本語では「足が棒になる」と言いますが、英語では「足がゼリーになる(My legs feel like jelly)」と表現するので意味は同じですが、直訳するとうまく伝わりません。

日本語でのコミュニケーションがうまくいかないときは、言葉の本来の意味を意識して話してみてください!

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)  
問 経営企画課 TEL 0848-67-6270 FAX 0848-64-7101

19 ● 広報みはら / 令和4年9月号 ●



国際交流員  
横川あいさん

## 第12回

# 市長 動画



### 高校生がつくる動画、YouTube公開中!

YouTube

特集で紹介しているシティプロモーションでは、市民参加型のさまざまな取り組みが進行しており、三原の魅力を全国へ発信しています。今はスマートフォンなどでも気軽に動画制作に取り組めるようになり、動画での情報発信も多くなっています。私が気に入っている動画の一つに、地元の高校生が制作したものがあります。東京から引越してきたばかりの女子高生が、

三原の人の温かさに触れ、親しみを抱いていくストーリーです。高校生らの名演技と三原出身のアーティストが作曲したBGMで彩られ、YouTubeで1万回以上視聴されています。動画制作のプロセスは、身近なものに新たな角度から光を当てること、すなわち地元の魅力の再発見につながります。みんなでつくった動画を活用し、三原に住みたいファンが増えるよう取り組みを加速していきます。



←三原市公式YouTubeチャンネル